

SASUE LIBRARY
町立
指江図書館

TEL0996-88-6500



人生逆戻りツアー

泉ウタマロ 著

主人公が、三人の守護天使と再会し自ら人生を逆戻りして振り返る旅に出ます。笑えて、泣けて、元気になる本です。

TAKANOSU LIBRARY
町立
鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



**いもとようこのことわざえほん
「はなよりだんご」**

いもとようこ 作

楽しく笑って、ことわざもおぼえられる絵本です。

町立図書館おすすめ
新刊紹介

図書館においてある最新本の中からおすすめのものをごピックアップ。バラエティに富んだ新刊をご紹介します。

Pick Up New publication

**長島
文芸**

Nagashima Bungy
ながしまぶんげい

明神俳句会

- | | |
|-----------------|-------|
| 俳諧を伴侶となせり長き夜 | 淵脇 護 |
| コスモスや揺れて十五の子が愛し | 二階堂妙子 |
| 秋草を刈りし伴侶の腕太き | 関 佳代美 |
| 佳き伴侶薩摩をなごの夏料理 | 筑前 初市 |
| 闇に浮くイカ釣り船の一、二隻 | 中橋 藤七 |
| 秋涼し韓国で使ふ銀の箸 | 山寄加代子 |
| 刈田道母の伴侶の押し車 | 大堂 早苗 |
| 落日の朱のてらてらと秋の波 | 迫口 君代 |
| 足跡を重ねて歩く秋の浜 | 竹内 功 |
| 旅の宿伴侶と二人月明かり | 大堂 正弘 |

長島短歌会

- さざ波の立つ秋の海のひと所ハマチ釣るらし舟ら
浮びぬ 岩下 房代
- 陽を集め薄の紫光りをり九十九折なる山路上りて
米尾 和子
- 亡き夫と鋏で諸掘る夢見しが帰宅を促すその声に
坂之下 典子
- 覚む 息子ら二人逝かしめ後を追ひにしや亡き義母想ふ
罪のごとくに 中山タマエ

寝ぬわれにさり気なく手をかけくるる看護士の温
もり長く忘れず 浜田美代子

定置網に獲れし魚を灘越へて売りに行きし友とこ
の頃ははず 浜畑 松枝

庭端に数多生りある白茄子を亡父に食はせし焼
茄子にして 林 ヒロ

五種類の菊の蕾は膨らみて咲き揃ふ中の純白の花
海見ゆる島の蜜柑の花盛り蜂群れて匂ふわが立つ
庭に 本田 幸子

久びさに友の歌碑立つ丘に來ぬ秋装ひて風さわぎ
をり 吉田 映子

茎高く石路の黄花は咲き盛る顔よせ見れば亡き夫
の顔つ 市尾 操

青き空写せる今日の青き海窓あけて見る風の冷た
さ 岩下 ち江

一般作品

- 「短歌」
雑草を抜かず残して虫の声月は冴えおり我家の夕
べ 中仮屋辰子
- 「俳句」
ずっしりと冬に重たき聖書哉 宗方 清明